



「『ふるさとを愛する』子供の育成は図られているか」

小グループに分かれて「対話」



モニタリング

トークフォークダンスで「対話」



地域行事に参加して、みんなが喜んでいることが伝わった。

「もっと～したい」といった「**地域のために**」という思いを強く感じた。

「ふるさとを愛し」が前提となって、「進んで」「みんなで」ができていく。

東郷と南郷を、小学校と中学校をつなげることにやりがいを感じている。

子供がリアルに参加し、率直な意見が言える子供たちの姿は進化している。

子供のコミュニケーションカに感心すると共に、大人も一緒に楽しめた。

中学生の感性は素晴らしく、PTAとしてトークフォークダンスを大人を巻き込む機会を増やして進めたい。

いろいろな人の考えを取り入れて参画する機会が全員にあるとよりよい。

- 「ふるさとを愛し、進んで、みんなで」の姿が育っている。
- 自分の意見を持ち、しっかりと発言する姿が多く見られた。
- 学習で取り組んだ成果が表れ、心の成長が見られた。
- 卒業後もJrサポーターやサポート隊として関わって欲しい。